

## ふちのうえゼミでの卒業までの道のり

| セメスター           | 単位取得条件                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|-----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 専門演習 I<br>5 セメ  | <p>月曜 4 限 (14:20-16:00) I P S 教室</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出席</li> <li>・ 構造化輪読</li> <li>・ 研究計画書発表 (3 分 ± 1 5 秒)</li> <li>・ 卒論原稿 和文 5,000 字以上、英文 2000 words 以上</li> </ul> <p>原稿締め切りは第 1 3 回ゼミの 15:45</p> <p>教科書: ポール・ポースト『戦争の経済学』バジリコ (株)</p> <p>成績評価: A+, A, B, C, or F</p>                                                                                                                                                           |
| 専門演習 II<br>6 セメ | <p>月曜 4 限 (14:20-16:00) I P S 教室</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出席</li> <li>・ 中間発表 (9 ~ 1 0 分)</li> <li>・ 論文原稿 和文 15,000 字以上、英文 6,500 words 以上</li> </ul> <p>原稿締め切りは第 1 3 回ゼミの 15:45</p> <p>必読文献: 戸田山和久(2022)『論文の教室』NHK ブックス.</p> <p>成績評価: A+, A, B, C, or F</p>                                                                                                                                                                           |
| 卒論研究 I<br>7 セメ  | <p>木曜 4 限 (14:20-16:00) I P S + オンライン</p> <p>出席: 第 1、7、8、11、12、13、14 回 (合計 7 回)</p> <p>第 1 3 回までに以下どちらかを選択</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 卒業論文原稿 和文 20,000 字以上、英文 8,500 words 以上</li> <li>② 卒業レポート原稿 和文 9,000 字以上、英文 4,000 words 以上</li> </ul> <p>原稿締め切りは第 1 3 回ゼミの 15:45</p> <p>成績評価: A+, A, B, C, or F</p>                                                                                                                               |
| 卒業研究 II<br>8 セメ | <p>木曜 4 限 (14:20-16:00) I P S + オンライン</p> <p>出席: 第 1、7、8、11、12、13、14 回 (合計 7 回)</p> <p>口頭試問 (1 0 分 第 1 1 回または第 1 2 回のいずれか)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 卒業論文原稿 和文 15,000-15,999 字、英文 6,500-6,999 words</li> <li>② 卒業レポート原稿 和文 8,000-8,999 字、英文 3,500-3,999 words</li> </ul> <p>最終原稿締め切りは第 1 3 回ゼミの 15:45 (TBD 学暦による)</p> <p>成績評価: A+, A, B, C, or Fail</p> <p>A+: QAP 構造とクエッションツリーがしっかりしている+注意点踏襲</p> <p>◆卒業論文か卒業レポートを提出しないと卒業できません◆</p> |

卒論および卒レポは、実質 3 年次に完成させてしまうというのがこのゼミの方針です。

4 年次は就職活動や大学院受験の準備がありますので。

◆卒業論文原稿、および卒業レポート原稿の文字数について◆

まず知っておいていただきたいのは、例えば 15,000 字以上の論文を書く場合、約 20,000-30,000 字くらい実際は書く必要があります。8,000 字のレポートを書くなら約 15,000 字程度は書く必要があります。そこから不必要なものを削ってスリムにしてゆき、最終的に 15,000 字のもの、または 8,000 字のものを作成します。ですので、卒業論文、卒業レポートどちらを選ぶかに関わらず、最低 15,000 字程度は全員書く必要があります。この最低ラインを専門演習 II のゴール（3 年生の最後）にしています。

4 年生になって卒業研究 I の終わり（第 13 回）までに、皆さんは卒業論文にするか卒業レポートにするかを決めます。卒業論文を選択する人は、15,000 字から更に書き進め 20,000 字から 30,000 字を目指し、卒業研究 II で最終的に 15,000-15,999 字で仕上げます。卒業レポートを選択する人は、専門演習 II で書いた 15,000 字以上の原稿を 9,000 字以上にスリムにしてまとめ、卒業研究 II で 8,000-8,999 字で仕上げます。卒業レポートを選択すれば、4 年生の時の作業はかなり楽になります。

上記のような点を踏まえて、専門演習 I、専門演習 II、卒業研究 I、卒業研究 II の原稿の文字数は設定しています。各期の文字数をクリアしない場合は、成績は F になります。

卒業論文、卒業レポートのどちらを選択するかは、皆さんの自由（各自の理性に判断を委ねる）です。以下は強制ではなく指導教官としてのアドバイスです。大学院を目指す人は卒業論文を選択し卒業論文の単位を取得しておくことをお勧めします。海外の大学院を目指す人は、英語で卒業論文を執筆しておくといいと思います。

◆私の授業の履修について◆

私のゼミ希望者およびゼミ生は、私が開講している科目は全て 4 年間のうちに履修してください。私の開講科目は、平和・ヒューマニティ・民主主義（J）、経済学入門（J）、調査研究法（J & E）、平和学（J）、紛争と開発（J & E）です。両言語開講のものは、どちらを履修していただいても構いません。経済学入門は他の先生が教えている同名の授業でも構いません。

◆交換留学や休学について◆

まず交換留学中は 3 年次の専門演習を履修できません。また学期途中までの参加や学期途中からの参加もできません。専門演習を履修していない期間は、ゼミ生ではありませんので、留学中の遠隔指導や論文指導は行いません。4 年次の交換留学については、卒業研究を履修しながらという事になりますので、オンラインで卒業研究に参加していただきます。交換留学後は、自動的に私のゼミの所属となります。休学の場合にも、復学後は自動的に私のゼミの所属となります。

◆留学のタイミングについて◆

在学中に交換留学などで留学する人は、1番おすすめなのは4年の後期（8セメ）です。卒業に必要な単位を取得してしまっていれば、卒業研究Ⅱはオンラインで受けれますし、別府にいる必要もなくなります。別府の下宿を撤収し卒業前に留学すれば、学業にも就活にもコスト的にも一番支障が出にくいと思います。逆に最もお勧めしないのは、3年の後期（6セメ）です。このタイミングは論文作成、就職活動、大学院志願準備、いずれの観点からお勧めできません。留学は1，2年次か4年次にするように心がけましょう。

◆3年次の月曜5限について

3年次のみ、ゼミ後の月曜5限の授業はできるだけ履修せずに空けておいてください。4年次は空けなくて結構です。